

諸大名賜邸
事蹟

慶長九年○紀元二六四年岡後國○豐城主中川秀成ノ江戸邸ヲ賜ヒタルコト知ル可シ。其位置明カナラザレドモ、往古江戸繪圖新橋○市内、外日比谷町二丁目○市内ノ西裏ニ中川内膳ト有リ。或ハ此地歟。

諸大名賜邸 關原役後、慶長六七年○紀元二二六一年頃ヨリ八九年○慶長○紀元二二六三年頃

乃至十年○慶長○紀元二二六五年頃ニ亘リ、全國ノ大小名悉ク邸宅ヲ江戸ニ開ク之

ガ爲メ城下ハ俄ニ弘擴セラレ、之ニ供給ス可キ百貨輻湊シ、四民麇集シテ、江戸ハ忽チ天下ノ大都會ト爲レリ。

大小名開邸ノ時日ハ、別項所載ノ外明カナラザル者多シ。慶長九年○紀元二六四年頃

ノ者ナル可シト思ハル、慶長江戸圖中、大手内○城ニ阿部備中○次、青山大藏○正

成○幸、青山播磨守○忠、酒井雅樂助○世、岡田太郎左衛門伊奈熊藏、本多上野○純、正

青山圖書青山權之助ノ邸宅有リ、和田倉門○市内ニ和田藏及柳原遠江守○康

勝、井伊右近大夫○直、鳥居左京○忠、酒井左衛門○家、右川長門○康ノ邸宅有

リ、道三堀○市内、南ニ羽柴飛驒守○秀、羽柴三左衛門○池田、黒田筑前守○長

蜂須賀阿波守○家、羽柴右近○池田、近藤石見、井伊掃部○直、松平丹波守○康、村

上源助、小笠原左衛門佐○信、戸田備後村上周防守○義、中根七藏、井出志摩守、細

將軍家康時代